

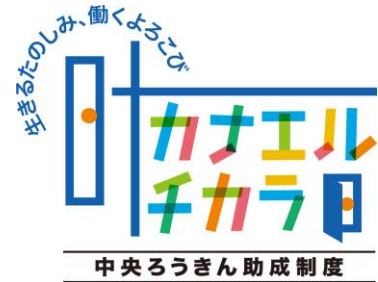
プレスリリース *Press Release*

関係者各位

中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ”

～生きるたのしみ、働くよろこび～

2021年助成の募集を10月1日より開始します



中央労働金庫（理事長：松迫卓男／東京都千代田区、以下「中央ろうきん」）は、社会貢献活動の一つとして、「中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ”～生きるたのしみ、働くよろこび～」（以下「本助成制度」）の2021年助成の募集を実施しますので、お知らせいたします。誰もが生きるたのしみと、働くよろこびを享受できる地域社会の創造に向けて、生活者・労働者の視点に立ち、参加や協力をベースとした、団体のユニークで新しい試みやチャレンジに注目し、応援します。

本助成制度の詳細は、中央ろうきんホームページ内「中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ”」のページをご覧ください。（<https://chuo.rokin.com/about/csr/josei/>）

■ 制度概要 ■

● 対象となる事業・活動

● 新たな事業の立ち上げを応援します。

（「新たな事業の立ち上げ」には、新型コロナウイルスの感染拡大で支障が生じている既存の事業・活動に新たな視点や切り口、要素や方法を加えたものも含めます。）

- 「生きるたのしみ」という面では、広く“ひと・まち・くらし”づくりに役立つ発想豊かな事業を想定しています。
- 「働くよろこび」という面では、働く人が直面する、“疾病治療・介護・子育て等と仕事の両立”“働くことに困難を抱える若者や女性・高齢者の自立就労支援”など、多様な働く場・機会の創出に焦点を当てた事業を想定しています。
- 特に、公的な補助や支援の対象とならない／なりにくい、自主的かつ先駆的な事業・活動を応援します。
- 助成の対象となる団体
 - 民間の非営利団体で法人格を有すること。
 - 応募時点で団体設立後1事業年度経過していること。
 - 関東エリア1都7県（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）を主たる活動の場とする団体であること。
 - 新しい事業を立ち上げるための基礎的な力を有していること。
 - 団体の目的や活動内容が特定の政治・宗教に偏っておらず、反社会的勢力と一切関わっていないこと。
- 助成対象期間：2021年4月1日～翌年3月31日の期間に行われる事業を助成の対象とします。
- 助成総額（2021年度）：おおむね1,200万円
- 助成内容：本助成制度は、毎年のおおむね1,200万円の応募・選考を経て、最長で3年間助成します。

助成1年目（上限50万円）	新たな事業を立ち上げるための助成です。
助成2年目（上限50万円）	助成1年目で立ち上げた事業を定着させていくための助成です。
助成3年目（上限100万円）	助成1年目・2年目の2年間にわたって助成を受けた団体が、さらにその事業を拡大・展開させていくための助成です。（2021年度募集開始）

- 応募受付期間：2020年10月1日（木）～2020年10月31日（土）〔消印有効〕

*本助成制度は、特定非営利活動法人市民社会創造ファンド（理事長：山岡義典氏／東京都中央区）の協力のもとに実施しています。

【本件に関するお問い合わせ】

中央労働金庫総合企画部（CSR）担当：平野

TEL:03-3293-2048 E-mail:npo@chuo-rokin.or.jp